

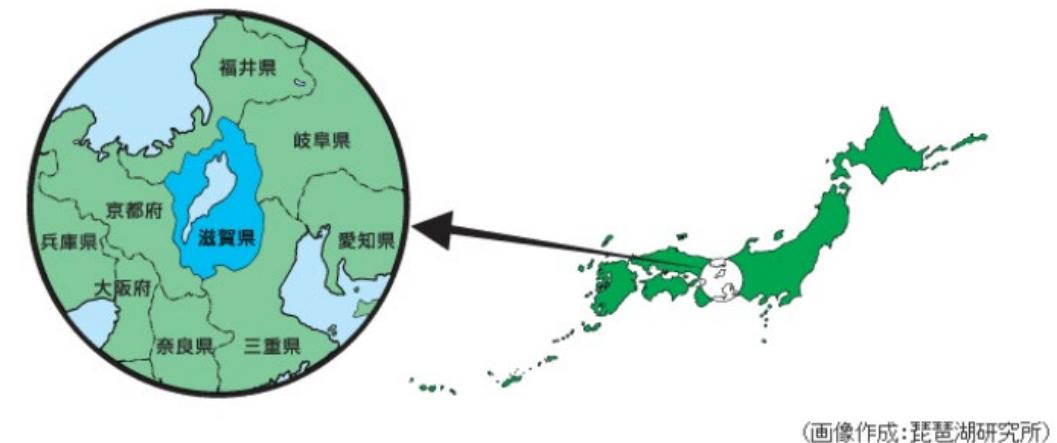


YUKIKO SAWADA

- **Areas I have lived in**
Sapporo City, Tokyo, Shiga Prefecture , Osaka City
- **Work performed**
Shiga Prefecture:
General affairs, road administration (budget management, road management)
Expo:
Program management to promote co-creation activities, facility management and operations
- **Hobbies:** Traveling, eating delicious food
- **Design thinking**
Starting in 2017 as an off-site activity, a group of motivated staff members launched PolicyLab.Shiga. Since then, I have valued a human-centered approach.

What's Shiga Prefecture like?

- Shiga Prefecture is located almost in the center of Japan, bordering Fukui Prefecture to the north, Gifu Prefecture to the east, Mie Prefecture to the southeast, and Kyoto Prefecture to the west.
- Lake Biwa, Japan's largest lake, occupies about one-sixth of Shiga Prefecture's total area (approximately 4,017 square kilometers) in the center of the prefecture and is surrounded by mountains.
- Lake Biwa's water once faced pollution issues, but citizens worked together to improve its quality. Since then, Shiga Prefecture has focused its efforts on businesses that enhance water quality.



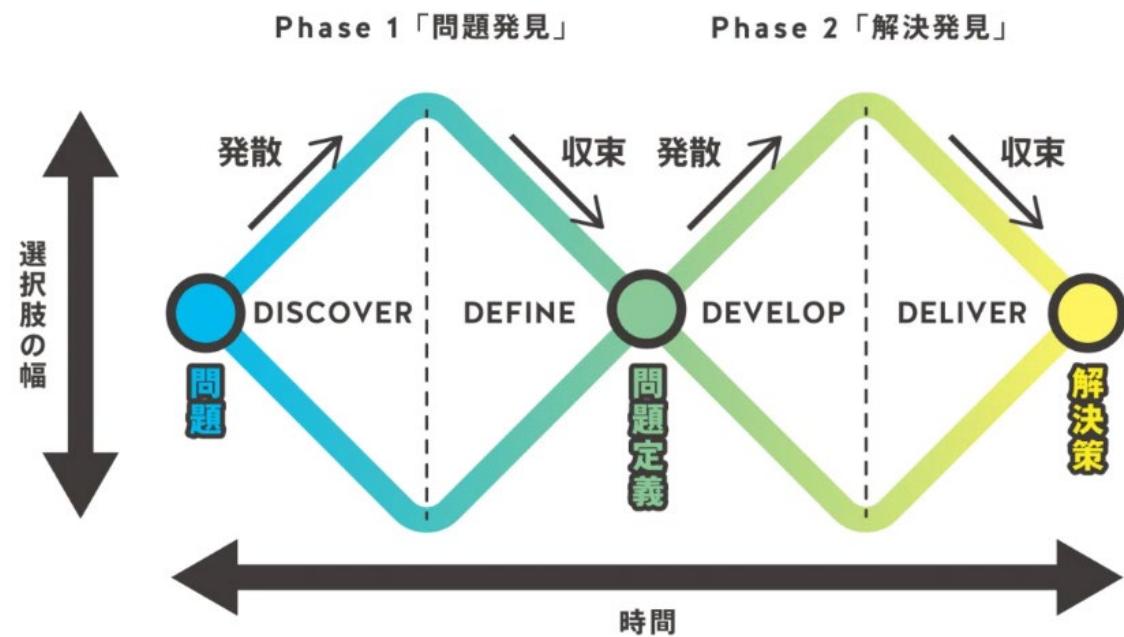
(画像作成:琵琶湖研究所)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/gaiyou/>

How did we become interested in design thinking?

Design thinking refers to
“the specific cognitive activities
employed by designers during
the design process”.

(Source: Wikipedia)



参考: D.A.ノーマン「誰誰のためのデザイン? - 認知科学者のデザイン原論 増補・改訂版」新曜社、2015年



What we tried

Designing ○○'s 2030 Life in Shiga

2017年9月 - 2018年3月

Phase 1 「問題発見」

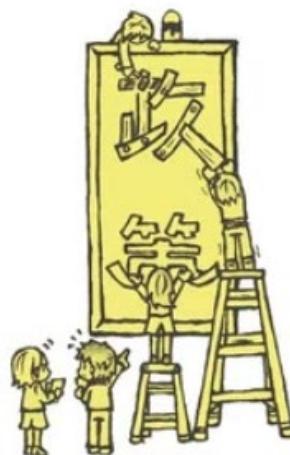
2018年5月 - 2018年7月

Phase 2 「政策のアイデア&プロトタイピング」

Discover problems from people's true feelings.



Discuss problem-solving ideas with various people and translate them into policy.



Phase 1: Discovering problems



Phase 2: Brainstorming policy ideas together!



Created persona

Using the results of multiple interviews as source material, we depict the person's current lifestyle through words and graphics.



加藤美花さん（大津市在住 35歳 女性 主婦）

加藤美花さんは、愛媛出身の夫、5歳になる長女、10ヶ月になる長男の4人暮らし。美花さんは京都市内の企業に勤めていますが、夫の職場が滋賀県内にあることから、結婚と長女の出産を機に大津の新興住宅地に引っ越しました。

美花さんは県外（関西）のとある市の生まれ。学生時代まで住んでいたその地域は、常にお互いが見えすぎて、自分が地域のなかでどう見られるかを意識しあうようなコミュニティでした。地元の人の噂話も耳にするのが日常だった美花さんは、そんな地域の人間関係にぼんやり違和感を感じながら過ごしていました。その反動で、高校～大学は京都・大阪といった都会の方へと進学します。

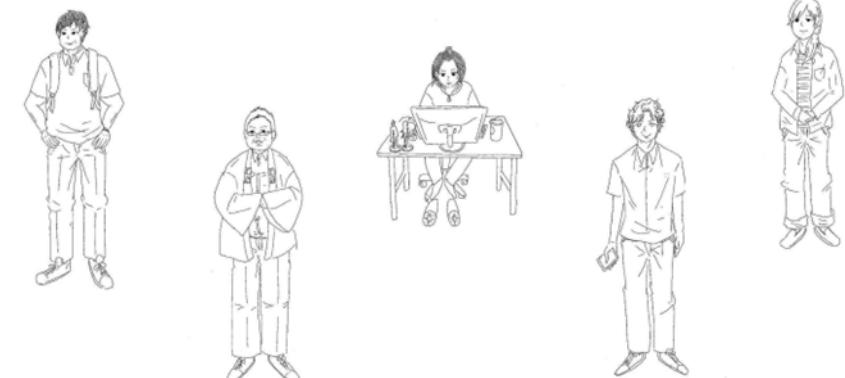
そんな美花さんが結婚して滋賀に引っ越した大きな動機の一つが、その地域の人々が「お互いがほどよい距離感で生きている」と感じたことでした。生まれ故郷と違って、お互いに興味を持つこともないし、噂話することもない。自分達の価値観に邪魔されず、綺麗な家に住み、綺麗な服を着て、働きに出る、そういう生き方ができる街だと感じたのです。そして適度に自然を感じることのできる滋賀は、建物や人で溢れかえる都会の空気に疲れるようなこともなく、これから生まれる子どもに安心して育ってもらうことができそう…。いわば地方や都会からの「移住」のような気持ちで一軒家を購入しました。

現在は育児休暇中で、一日のほとんどを子供たちと一緒に過ごしています。普段は家中ですが、時々子供と一緒に近くの公園に出かけ、遠くに見える琵琶湖の景色を見ながらリラックスしています。新興住宅地なので自分と同じ世代の親子に公園で時々会うことがあります、お互い同じ価値観・距離感を望んでいるものだと思えるから、さほど人間関係が気がかりになることもありません。この街は、そんな気持ちで子供たちと一緒に過ごすことのできる、貴重な空間なのです。



Envisioning Shiga Prefecture in 2030 in the Post-COVID Society (2020)

- After exchanging views with experts both in Japan and overseas, the governor felt it was crucial as a personal matter to envision the post-COVID society and to perceive its shape.
- Particularly since the next decade was expected to see accelerated change across various fronts, a persona for ten years later was created.
- The project centered on the generation that would be working at its core ten years later, bringing together diverse individuals regardless of occupation or gender.



北村 誠 2020年48歳 → 2030年58歳	
住 所	生まれも育ちも大津市。 商店街の店舗第一軒家にずっと住んで いる。 シャッター街化が頭著で、昔の栄えて いた時を知っているものとしては、寂 しい気持ちがある。
家 族	妻（58歳）、娘夫婦、孫（5歳） 妻は幼なじみ。中学生の時から交際し、 25歳で結婚。今は娘が店の代を継いで いる。娘は地元出身で商工会議所職員。 孫は男の子。
職 業	京都の私立大学音楽部。大学卒業後、 食料品関係の会社で数年修業。店を継 いだ。 学生時代は野球に打ち込み、熱烈な阪 神ファン。
過 ご し 方	朝10時～夕方6時まで店の仕事。配達 や店舗。朝起きて、散歩と新聞を読む のが日課。夜は家族と過ごすか、商店 街仲間と飲みに行く。お酒大好き。
性 格・人間関係等	
人懐っこい。昔好き。細かいことを気にしないおらか な性格。なんちゃって口マンチスト。情に厚く、涙もろ い。豪快そうに見えて寂しがり。困った人を見かけたら 放っておけない。時々、ただ酒を配っては妻に怒られる。 ホチホチ禁煙したいと思っているが、なかなか禁煙でき ない。	
仕事は直接人と会わない良い仕事ができないと考えて おり、オンライン化の時代の流れに若干の抵抗感がある。	
	
価値観等	
地元に要着を持っている。そこそこ暮らせれば幸 せ。	
チャレンジャーではなく、伝統を守ることに誇り を持っている。過去や先祖へのリスペクトがある。	
人とのつながりを大事にする。	
自分は「昭和型人間」と自負する。	
悩み・不満等	
自分の店は順調だが、商店街全体の行く末を心配 している。行政がもっと補助金を出したらよいと 感じている。	
健康面が気になる最近、禁煙したいと思っている が、好きなお酒を飲むとタバコを吸ってしまう。 禁煙の底堅屋が増えることに時代の流れを感じ ている。	
その他	
地元の祭りでは中心的な役割を担っている。	
地域の消防団に参加している。	



EXPO 2025

- We managed the TEAM EXPO 2025 program, which promotes co-creation of positive activities for the future. We brought together activities from around the world aimed at achieving the SDGs.
- Many of these were inclusive activities.
- This was a new initiative for the Expo, a program encouraging citizen participation in the Expo.
- During the Expo, we managed the operation and maintenance of a facility to host exhibitions and presentations by program participants.
- On some days, the facility welcomed over 10,000 visitors.



<https://team.expo2025.or.jp/assets/ja/pdf/TEA3.pdf?v=240530>



Future Life Village

Thank you for your attention !

